

Jean BAUBÉROT (EPHE-GSRL, Paris)

ジャン・ボベロ (パリ高等研究院名誉教授、社会・宗教・ライシテ研究グループ)



La laïcité actuelle en France face à l'islam et à la globalisation du religieux

今日のフランスにおけるライシテ
イスラームと〈宗教的なもの〉のグローバル化に直面して

今日のフランスで、往々にして排外主義的な仕方で用いられるライシテ（脱宗教性、政教分離）の原理。調和のある未来のために、それを本来の姿である共生の原理へと戻すことが急務である。その主張を精力的に展開する、フランス宗教社会学の第一人者による講演。

日時：2016年10月24日（月） 18時～19時30分

場所：東京大学駒場キャンパス 18号館4階 コラボレーションルーム 1

アクセス：<http://www.c.u-tokyo.ac.jp/info/about/visitors/maps-directions/campusmap.html>

入場無料、予約不要

使用言語：フランス語（講演原稿の翻訳を配布する予定、質疑には通訳が付きます）

主催：「ヨーロッパの世俗的・宗教的アイデンティティの行方——政教関係の学際的比較研究」（科学研究費補助金 基盤B）

後援：「トランスナショナルな紐帯を保持する移民のホスト社会への編入～三つの最新事例～」（科学研究費補助金 基盤B）